

令和元年度労災病院間医療安全相互チェック実施結果

※○は幹事病院

| グループ | 実施時期等 | テーマ及びチェック方法等 |
|-------------------------|--|--|
| 道央 ○ 道せき 釧路 | 1回目 11月13日 道央 → 道せき 2回目 11月26日 道せき → 釧路 3回目 12月4日 釧路 → 道央 | テーマ 災害時の危機管理 ・「災害時の危機管理の現況を確認することで、脆弱な部分を明確にし改善に繋げることができる」を目的にチェックリストに基づいて確認した。 ・職員への意識付け、訓練を多職種で行うなどの定着に向けた取り組みについて意見交換した。 |
| ○ 青森 東北 秋田 | 1回目 11月26日 東北 → 青森 2回目 12月3日 青森 → 秋田 3回目 12月12日 秋田 → 東北 | テーマ 持参薬・休薬等の適正管理について ・持参薬・休薬等に関するマニュアルの整備状況を確認した。 ・持参薬の休薬について、スタッフへの周知状況を確認した。薬剤師の関わりについては病院で異なったが、積極的に介入している施設ではインシデント減少、円滑な業務等の効果がみられていた。 |
| 福島 ○ 千葉 | 1回目 1月22日 千葉 → 福島 2回目 1月24日 福島 → 千葉 | テーマ 食物・薬剤等アレルギー対策 チェックリストに基づき薬剤部、栄養管理部、病棟、外来等を訪問し確認した。患者の医療安全への積極的な参加に係る取組事例の確認として、患者から積極的にアレルギー情報を発信できる仕組みとしてアレルギーカードを渡す取り組みは、院外でも使用を進めており患者の積極的な参加になっていた。 |
| ○ 東京 関東 横浜 | 1回目 11月22日 横浜 → 東京 2回目 12月6日 関東 → 横浜 3回目 12月22日 東京 → 関東 | テーマ 禁忌・食物・薬剤等アレルギー対策 薬物・食物アレルギーを中心に、宗教、習慣、好き嫌い等による禁忌事項についての各施設の情報共有の状況を確認した。アレルギー発生時の対応は、マニュアル化されていたが実際に職員が動けるような具体的内容にすることが必要であると対応の経験がある病院からの意見があった。 |
| 新潟 ○ 富山 | 1回目 10月31日 新潟 → 富山 2回目 11月14日 富山 → 新潟 | テーマ 患者誤認対策の取組 チェックリストを作成し、マニュアルに沿って各場面での患者確認方法を確認した。全部署に同じポスターで周知がいきわたっていた。 |
| 浜松 ○ 中部 旭 | 1回目 11月11日 中部 → 旭 2回目 12月6日 浜松 → 中部 3回目 12月11日 旭 → 浜松 | テーマ 薬剤管理(持参薬、麻薬)と放射線読影報告書確認について 与薬時に患者参加がどのように実施されているのかチェックした。放射線読影報告書確認に関する患者の医療安全への積極的な参加に係る取組事例として、結果確認カードのを患者に渡していた。 |
| 大阪 和歌山 ○ 関西 神戸 | 1回目 1月15日 和歌山 → 大阪 2回目 1月29日 和歌山 → 大阪 1回目 12月5日 神戸 → 関西 2回目 1月23日 関西 → 神戸 | テーマ 転倒・転落対策～予防対策と重大事故発生時の対応について～ 入院患者の高齢化や認知症患者の増加に伴い、転倒転落事例の発生は年々増加傾向となっている。各施設での取り組み内容を確認し、入院前から退院後をふまえた転倒転落対策について、現場をラウンドし評価した。 |
| 山陰 ○ 中国 医リハ | 1回目 9月6日 山陰 → 医リハ 2回目 10月23日 中国 → 山陰 3回目 11月13日 医リハ → 中国 | テーマ 「患者誤認防止」 患者誤認のための対策、マニュアルの整備、体制が整備できているか確認、実際の場面での確認方法をチェックした。2種類の識別子確認ができているかを確認した。 |
| 岡山 香川 ○ 愛媛 | 1回目 11月14日 愛媛 → 岡山 2回目 12月19日 香川 → 愛媛 3回目 1月23日 岡山 → 香川 | テーマ 入院患者の内服薬の安全管理 「内服薬の指示出し、持参薬等の確認から、薬剤部と協働した管理方法、内服確認までのプロセスをおし、安全な内服管理が実施できているかを確認すること」を目的に確認した。医師・薬剤師・看護師が連携しており、よい取り組みであると評価されていた。 |
| ○ 山口 九州 門司 | 1回目 9月27日 九州 → 山口 2回目 10月9日 門司 → 九州 3回目 1月24日 山口 → 門司 | テーマ 災害時の危機管理 チェックリストに沿って、各施設の災害発生時の対応を確認した。マニュアルを改訂中の病院もあったが内容を実的なものに改善することが望ましいと評価があった。 |
| ○ 長崎 熊本 せき損 | 1回目 9月9日 長崎 → 熊本 2回目 10月7日 せき損 → 長崎 3回目 12月5日 熊本 → せき損 | テーマ 入院前～退院後に向けた内服薬の適正管理 (テーマ選定の理由)平成28年度に『持参薬、本人管理薬の適正管理について』をテーマに相互チェックを実施したが、いまだ変わらず3病院とも薬剤に関連したインシデントが多い現状である。入院前から退院後の安全な内服管理についてチェック、意見交換を行い実際の業務を確認した。 |